

梁受架台

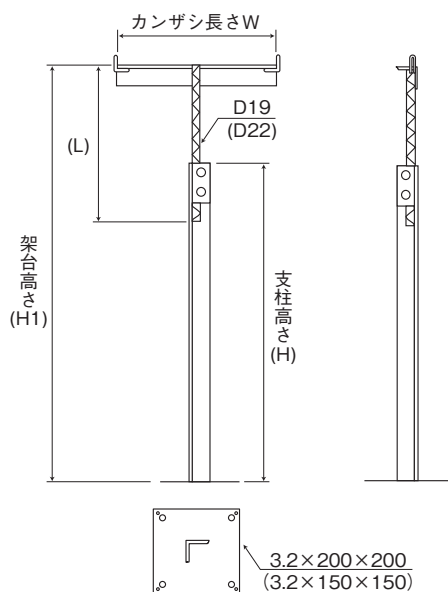
現場に応じた
仕様にて
対応します

- ・T型は梁幅が狭い場合に使用します。
- ・2脚は梁幅が比較的広く、梁成が高い場合に使用します。
- ・3脚は梁幅が広く、梁成が高い場合に使用します。
- ・その他架台の条件を選択できます。
 - ▶ 鉄筋転がり止め（ツノ）の有無
 - ▶ 高さ調整位置（上・下）の選定
 - ▶ 足元錆止め塗装の有無

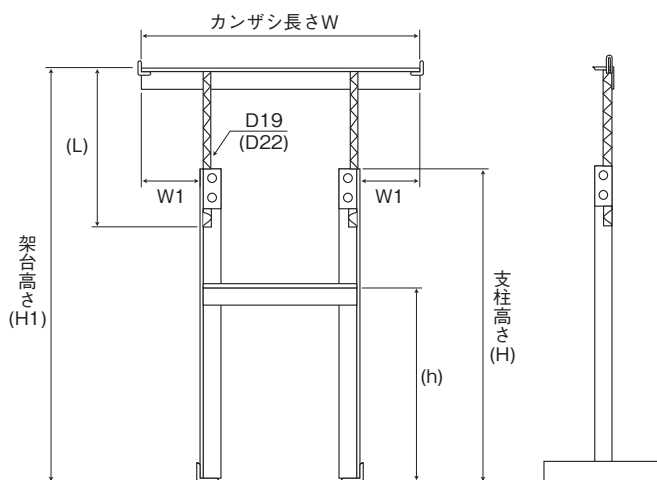


架台仕様 T型(1本脚) | 2脚(2本脚) | 3脚(3本脚) | 4脚(4本脚) | 耐圧盤用 | 柱用 | 免震

T型(1本脚)

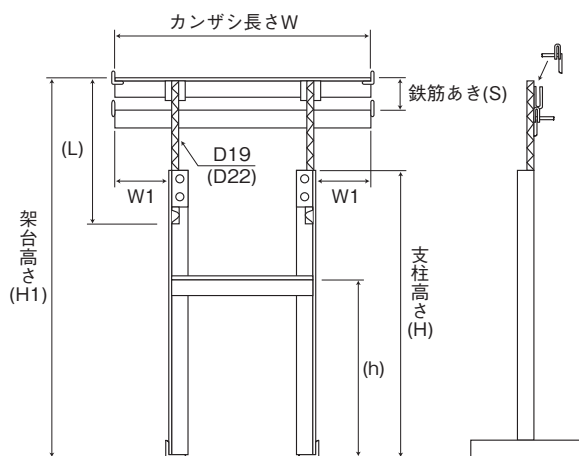


2脚(2本脚)



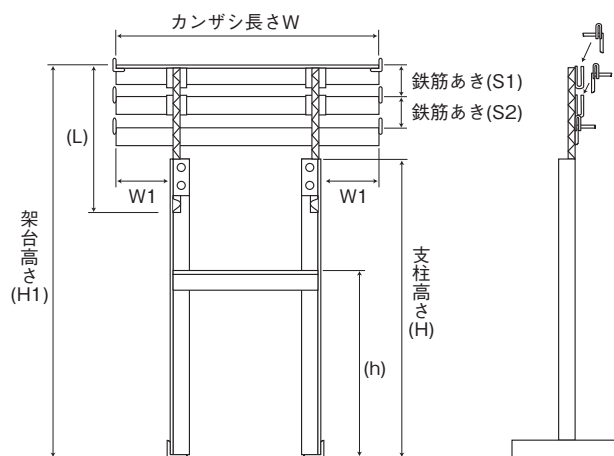
2脚 上アジャスト 2段式 仕様例

2段筋で下から配筋する場合に適しています。
※上下の鉄筋間隔(S)を指示してください。



2脚 上アジャスト 3段式 仕様例

3段筋で下から配筋する場合に適しています。
※上下の鉄筋間隔(S1)(S2)を指示してください。



寸法表記について ※鉄筋転がり止め（ツノ）の寸法は含みません。

● カンザシ長さWはアングル外々寸法とします。 ● W1はカンザシ端部から下部支柱までの距離とします。

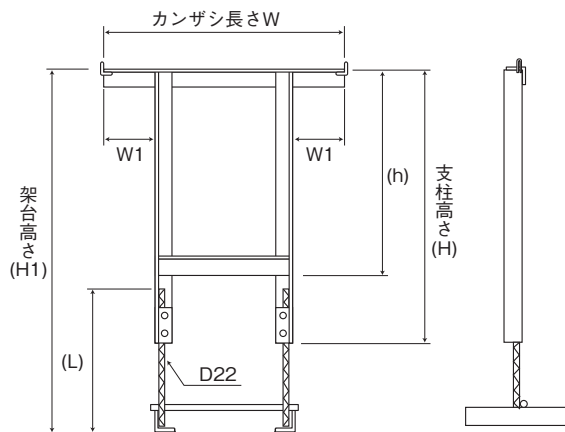


岡部株式会社

okabe

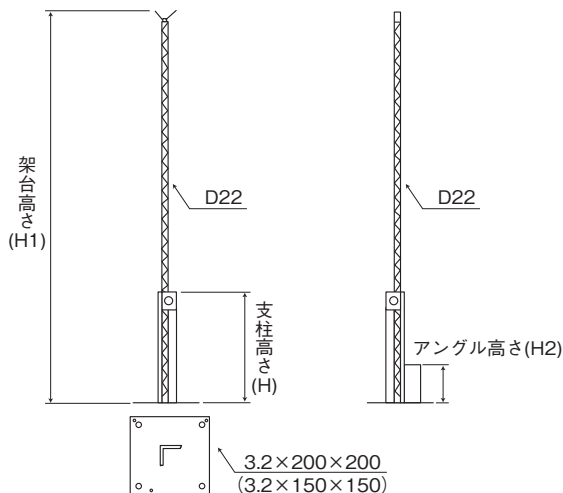
2脚 下アジャスト 仕様例

下筋を先行して配筋する場合に適しています。

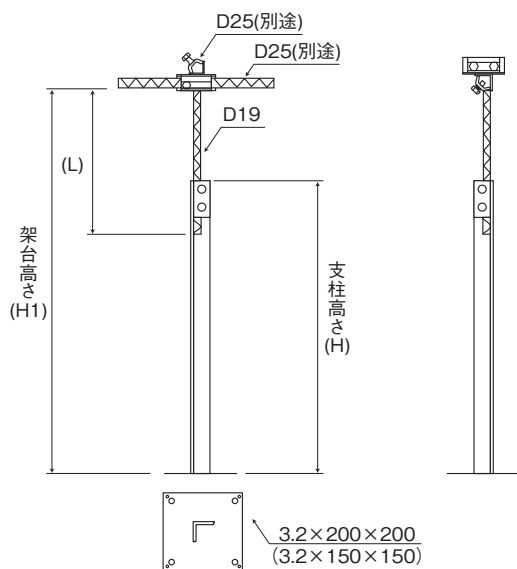


耐圧盤(マッドスラブ)仕様例

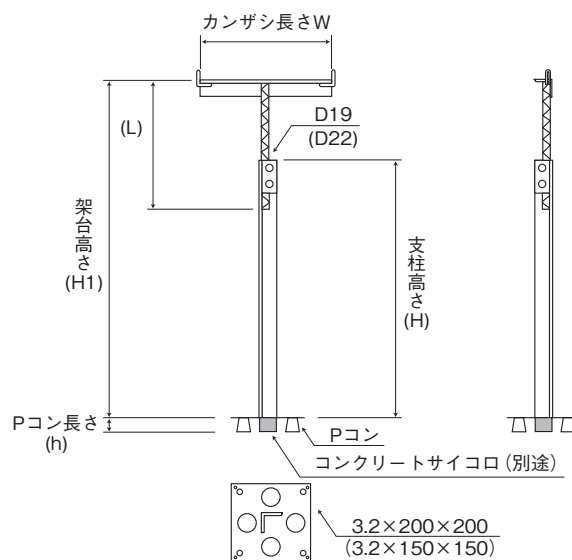
※上下の鉄筋高さ(H1またはH2)を指示してください。



柱用 仕様例



免震用 Pコン 仕様例



注意事項

- 梁受架台の配列は必ず天端レベルを合わせ、均等に荷重を受けるようにしてください。
- ベース取付け位置の捨コン天端は水平に仕上げ、アンカー強度が得られるまで養生してください。
- ベースはM10またはW3/8のアンカーで4ヶ所固定してください。
- 止めボルト(W1/2)は所定のトルク29.4N・m(300Kgf・cm)程度で締め付けてください。

- 梁受架台の止めボルト2個の固定度は以下の荷重を目安としてください。〈単位: kN(Kgf)〉
T型: 4.90(500) 2脚: 9.80(1,000)
3脚: 14.70(1,500) 4脚: 19.61(2,000)
※止めボルト1個を溶接なしで使用する場合、上記荷重の1/2としてください。
- 振動等で止めボルトが緩むおそれがある場合は、溶接で補強してください。



岡部株式会社

〒131-8505 東京都墨田区押上2-8-2
TEL.03-3621-1611 FAX.03-3621-1616
<https://www.okabe.co.jp>

北海道支店 011(873)7201
東北支店
仙台営業部 022(288)7161
盛岡営業部 019(606)3780
信越支店
新潟営業部 025(287)7711
長野営業部 026(217)2445
東京支店 03(3623)6441
東京営業部 03(3623)8181

千葉営業部 043(290)0150
横浜営業部 045(651)1741
北関東営業部 0480(25)5656
特販営業部 03(5637)7196
名古屋支店
名古屋営業部 0568(71)6321
静岡営業部 054(204)2050
北陸営業部 076(238)7353

関西支店
大阪兵庫営業部 06(6339)9001
京滋営業部 0774(43)2200
中四国支店
広島営業部 082(254)4811
岡山営業部 086(273)5672
山口営業部 083(902)1452
山陰営業部 0853(24)9856
四国営業部 087(841)0023

九州支店 092(624)5871
福岡営業部 092(624)5886
大分営業部 097(547)8861
長崎営業部 095(882)8282
宮崎営業部 0985(29)4965
熊本営業部 092(624)5873
鹿児島営業部 099(812)8380
沖縄支店 098(856)2700